

# 乙女高原が好き！1101号

## 今年も乙女高原で会いましょう 2010年度総会で 2011年度の計画が決まりました

総会の前日、津波による福島原発事故が報じられました。なかなか状況がはっきりわからなかったため、いったんは総会を中止しようかとも考えました。テレビではメルトダウンという言葉まで使われ始め、とても人を集められる状況ではないと思えました。

でも、夜には状況の急激な悪化は起こりそうもないと判断できましたので、総会決行を決定。無理をせず、来れる人だけ来てもらい、総会後の座談会は中止。茶話会もやらないで、できるだけ早い時間に終了することにしました。

このような状況下でしたが、なんと20名の方が総会に参加してくださり、委任状も含めると総会は無事成立しました。総会に先立ち、このたびの震災で被害に遭われ、尊い命を落とされた皆さんに黙祷をささげました。総合司会は竹居さん、代表世話人あいさつならびに議長を坂田さんが務め、2010年度活動報告・2010年度決算報告・2011年度活動計画案・2011年度予算案とも無事了承されました(すべて提案は植原)。会計監査は宮原さんと加々美さんが引き受けてくださいましたが、総会当日は宮原さんに監査報告をしていただきました。

今回は世話人改選の総会でもあります。新しい世話人には自薦・他薦含めて9人の皆さんが引き受けてくださることになり、承認されました。三枝さん、鈴木さん、宮川さん、坂田さん、宮原さん、村田さん、内藤さん、芳賀さん、植原の9人です。世話人の互選で代表世話人に宮原さん(代表)、坂田さん(会計)、植原(事務局)の3人があたることになりました。なお、後日もうおひとり立候補してくださっています。4月の世話人会で承認していただくと世話人は10人となります。

### 【2010年度総会 議案】

1. 2010年度活動報告 (別紙)
2. 2010年度決算報告 (以下)
3. 会計監査報告
4. 2011年度活動計画案(3頁)
5. 2011年度予算案 (以下)
6. 世話人の改選 (以下)
7. 新旧世話人のあいさつ

### 【2011～2012年度 世話人・代表世話人】 敬称略

2年間よろしく申し上げます。皆様、ご協力をよろしく申し上げます。

代表世話人：宮原孝男(代表)、坂田英明(会計)、植原 彰(事務局)

世話人：三枝かめよ、鈴木としえ、内藤邦雄、芳賀月子、宮川 修、村田 浩

2010 決算・2011 予算の概要を報告します。あくまで概要のみ。千の位を四捨五入して示しています。決算の( )内は2010 予算額です。

2010 年度決算概要 収入総額は100万円(72万円)。内訳は前年度繰越金18万円、個人からの寄付金27万円(25万円)、助成金50万円(28万円)等です。助成金が多くなったのは田丸グリーン基金、山梨ロータリークラブ、富士ゼロックス端数倶楽部などから助成金をいただいたからです。支出総額は49万円(72万円)。内訳は印刷費14万円(14万円)、通信費14万円(13万円)、保険3万円(5万円)、旅費3万円(7万円)、報奨費2万円(5万円)、備品2万円(7万円)等です。こんなご時世なので、できるだけ切り詰めました。

2011 年度予算概要 収入総額は109万円。内訳は前年度繰越金51万円、個人からの寄付金20万円、助成金35万円等です。支出総額も109万円。内訳は印刷費37万円、通信費15万円、備品10万円、旅費7万円、報奨費5万円等です。印刷費が突出しているのは入会パンフレットとスマレ・フィールドガイドの発行予定(4頁)があるからです。

# 乙女高原のシカ防護柵設置

山梨市・山梨県・乙女高原ファンクラブ協働事業

## 1. 経緯

乙女高原でも近年、特定の草原植物が急激に減少しており、シカの食害が疑われた。食害状況を調査するとともに、2009年の第8回乙女高原フォーラムでは、ゲストに東京農工大学の星野義延氏をお願いし、シカの食害やその対策についてお話をお聞きした。星野氏より小規模のシカ防護柵（以下、シカ柵）を設置するのが緊急対策として有効であるという助言をいただき、シカ柵設置の準備を進めた。

準備にあたっては、シカによりアヤメが急激に減少し、すでにシカ柵を設置していた櫛形山の現状やシカ柵設置の様子を視察させていただき、参考とした。

シカ柵は第一工業株式会社（奈良県生駒郡斑鳩町）に発注した。

なお、この事業は、(社)関東建設弘済会による「関東・水と緑のネットワーク拠点選」平成21年度支援事業として助成金をいただいていた。

## 2. シカ柵設置

2010年5月9日、乙女高原の遊歩道づくりと同日に、多くのボランティアのご協力をいただきながらシカ柵の設置作業を行った。作業の指導は第一工業株式会社の竹中さんがくださった。

草原・湿地の植物をシカの食害から守ることにシカ柵がどのくらい有効であるかを調べるために、草原内に2箇所、湿地に1箇所、シカ柵を設置した。

	場所	大きさ	形	高さ	設置目的
シカ柵1	草原内	15m × 15m	正方形	2m	シカの草原植物への影響を調べる
シカ柵2		5m × 5m			
シカ柵3	湿地	周囲45m	楕円		シカの湿地植物への影響を調べる

## 3. シカ柵設置後の状況

設置した5月9日以降、ほぼ1週間に1回のペースで、それぞれのシカ柵の周囲の状況と内側の状況をカメラで撮影し、観察できたことを記録した。

6月5日には、柵の外でタムラソウとシシウドの食害（両者とも葉）が認められた。

7月10日には、今度は柵の外でタムラソウとハンゴンソウの食害（両者とも葉）が認められた。シカ柵の外は内側に比べて草丈が低くなっていた。7月25日にはシカ柵の内側でラン科のミズチドリが、乙女高原では4年ぶりに開花した。

8月8日には、柵の内側で今年初めてオミナエシの花を確認した。柵の中では3株のオミナエシがあったが、草原内の遊歩道を歩いても1株しか見つからなかった。クガイソウやカワラナデシコの個体数も柵内の方が多く見えた。



今年も乙女高原で会いましょう 乙女高原ファンクラブ 2011年度 活動計画

月	日	曜	時間	項目	活動内容	場所
5	8	日	9:30~14:00	第12回遊歩道づくり	草原内の遊歩道づくり	乙女高原
6	26	日	10:00~14:30	第9期マルハナバチ調べ隊 (初夏編)	マルハナバチの観察・調査	乙女高原
7	?	?	?	市内小学校の自然教室への支援		乙女高原ほか
8	7	日	10:00~14:30	第9期マルハナバチ調べ隊 (盛夏編)	マルハナバチの観察・調査	乙女高原
8	21	日	10:00~12:00	乙女高原を歩こう	乙女高原の自然を観察する	乙女高原
8	21	日	13:00~15:30	遊歩道の杭作り	遊歩道に設置する杭を手作りする	乙女高原
9	11	日	10:00~14:30	第9期マルハナバチ調べ隊 (初秋編)	マルハナバチの観察・調査	乙女高原
10	?	?	?	ニホンジカ観察会	食べ跡,糞,足跡等の観察。アニマルトラッキング。	乙女高原
11	23	水祝	9:30~15:00	第12回 乙女高原の草原を守る!	草原の草刈りイベント	乙女高原
1	?	?	?	ようこそ乙女高原へ展	展示作業は世話人・案内人・会員。展示物の募集。	山梨市民会館
1	29	日	13:00~15:30	第11回 乙女高原フォーラム	講演等	山梨市民会館
3	11	日	14:00~17:00	2011年度定期総会 第10回座談会	事業・予算の承認など 懇親を兼ねた座談会	牧丘町総合会館

## ご寄付をありがとうございました

乙女高原ファンクラブは皆様からの貴重なご寄付によって運営されています。

倉光剛様・加寿子様,天野秀光様,桐原武仁様,佐藤 満様,内田 満様,坂本 浩様,鈴木 勲様  
 竹川真由美様,高室陽二郎様,小林美珠様,高島建次様,古田敏夫様・千代子様,金親みどり様  
 平沢慶子様,辻万里奈様,西室幸男様,斉木秀二様,中村直人様,若月 昇様,秋元由喜子様  
 伊藤紀恵様,菅原美和子様,菱田浩子様,伊藤 昇様,川添寿子様,柿崎洋子様,伏見 勝様  
 田草川敏男様・恒子様,鈴木健夫様,大貫遵子様,杉浦 好様,小口勝子様,矢崎八重子様  
 名執義高・真理子様,谷 信也様,永原章二様,齋藤正敏様,雨宮克美様,長田光花様,雨宮浦助様  
 竹川吉定様,古屋光雄様,詫間 仁様,渡辺慶孝様,国武陽子様,植田麗子様・幹夫様,雨宮 寛様  
 金子丈夫様,依田長泰・敏美様,植原 彰様,浅井聡司様,臼井 豊様,出澤忠利様,小川紀子様  
 高橋美代子様,飯島昭三様,加藤信子様,植原 彰様,天野侑子様,若林マサノ様,櫻井一彦様  
 年輪会様,雨宮浦助様,小澤 誠様,秩父ネイチャークラブ様,上野原ふるさと自然観察会様  
 工藤一弘様,岸 今子様,広瀬和弘様,卜部星美様,石嶋基次様,小西 収様,秋元由喜子様  
 長濱義隆様,古屋利雄様,橋爪強策様,菊地猛三様,三枝健一様,竹居小枝子様,三枝かめよ様  
 内藤邦雄様,古田敏夫様・千代子様,坂田英明様,芳賀月子様,山梨市観光協会牧丘支部様  
 米山義康様,依田 昇様,向山高子様 (2010年4月1日~2011年3月末日)

### 郵便振込用紙を同封しました

毎年,年に一度,郵便振込用紙を同封させていただいております。寄付金の送付や乙女高原案内人養成講座の報告書の通販用にお使いください。

# 乙女高原ファンクラブの事務局だよ

【スマレのリーフレット作製】 今年度「乙女高原フィールドガイド」の第3弾として乙女高原に咲くスマレを紹介するリーフレットを作製する予定です。プロジェクトリーダーは乙女高原案内人の依田 昇さん。総会でも承認され、すでに動き始めています。このプロジェクトにご賛同・ご協力いただける方はぜひご連絡ください。何スマレが何月何日に咲いていたという情報(花暦を作る上で大切なデータとなります)、スマレの写真(特にスマレの花に昆虫が訪れている写真、スマレの葉や実の写真)等はすぐにでも欲しいものです。一緒に作製していただける方も大募集。発行は来年3月の予定です。お楽しみに。ちなみに亜種・変種も含め今のところ乙女高原では16種類のスマレが見つかっています。

昨年度(2010年度)の活動報告ダイジェスト版を同封しました。ご覧ください。

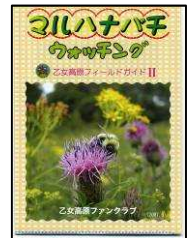
今年度最初の活動となる遊歩道づくりのちらしを同封しました。裏面は活動計画です。ご活用を。



## 乙女高原ファンクラブの刊行物

乙女高原インタープリテーションのテキスト 『乙女高原案内人 誕生と成長の記録』(A4判186ページ)乙女高原案内人養成講座の中身と、その後の案内人の活動の様子を一冊の本にしました。希望者には実費でお分けします。1冊1000円、送料は一冊につき80円。欲しい方は郵便振込で一冊につき1080円分を送金してください。

マルハナバチの観察と調査のおともに 『マルハナバチ ウォッチング』(A3判両面カラー)マルハナバチの生態、ファンクラブで行っている調査、乙女高原のマルハナバチの見分け方をコンパクトにまとめました。欲しい方は事務局までご連絡ください。



春から夏にかけて咲く草花のガイド 『乙女高原のお花たち』(A3判両面カラー)乙女高原フィールドガイドの第1号。春から秋にかけて咲く47種類の草花を写真つきでコンパクトに紹介。草丈の表示や草花を一言で表したコメントが「分かりやすい」と評判です。今年リニューアルしました。欲しい方は事務局までご連絡ください。

## 乙女高原ファンクラブの普通会員になりませんか？

乙女高原ファンクラブの会員には普通会員とサポーター会員の2種類があります。会報(ニュースレター)は年4回発行予定です。この号は全会員に送っていますが、あとの3号は普通会員にしか送りません。乙女高原での活動を多くの方に知ってもらいたいので、できるだけ普通会員での入会をお勧めください。また、現時点でサポーター会員の方も普通会員への移行をお勧めします。会員が増えることで、乙女高原を守るファンクラブの発言力も強くなります。

### 乙女高原ファンクラブに入会するには・・・

- ・「入会します 氏名・郵便番号・住所・電話番号」と、入会のご意志を事務局まで届けてくだされば、いつでも、だれでも会員になれます。ファックス、メール、手紙が確実です。
- ・入会金も年会費もありません。
- ・普通会員には年4回、サポーター会員には年1回、ニュースレターが届きます。
- ・普通会員には総会出席の義務がありますが(委任状可)、サポーター会員にはありません。
- ・そして・・・、乙女高原を守る力が1人分、大きくなります。

## 乙女高原ファンクラブへの連絡先

【事務局】植原 彰(方) 〒404-0013 山梨県山梨市牧丘町窪平 1110-3  
TEL/FAX 0553-35-3682 電子メール otomefc@fruits.jp  
会報への原稿や写真等の投稿もこちらにお送りください。  
WEB <http://fruits.jp/~otomefc/>

郵便振込 (番号)00220-8-71093 (加入者名)乙女高原ファンクラブ